

アイフル様が、不正ログイン検知サービス「FraudAlert」を導入  
～不正利用検知のさらなる向上に貢献～

2021年5月24日  
株式会社カウリス

不正ログイン検知サービスを提供する株式会社カウリス（東京都千代田区 代表取締役 島津敦好 以下、「当社」）は、アイフル株式会社（京都市下京区 代表取締役社長 福田光秀）が「FraudAlert」を導入したことを、本日お知らせいたします。

当社の不正ログイン検知サービス「FraudAlert」は、FATF 対応を求められる貸金業、銀行、証券会社、クレジットカード事業者、暗号資産交換業者などの金融機関、通信キャリア等に広く採用いただいている。月間約1億5,000万件に及ぶログインや申込・口座開設をモニタリングしており、アクセスに関するユーザの全ログを保存。200を超える独自のパラメータから不正を検知し、金融庁の定める「疑わしい取引」を多数検知してきた実績を有します。

また、国内で不正に用いられたデバイス情報のデータベースを有し、過去に他社で不正利用に使われた端末や悪意のあるアクセスを、業界をまたいで捕捉することが可能です。

◆アイフル株式会社 ご担当者様コメント

「Fraud Alert」を活用することにより、潜在リスクの検知、および検知した不正リスク対象の排除が可能となるものと考えております。  
適正なデータ分析結果に基づき、健全な金融サービス市場の発展に寄与して参ります。

今回のアイフル株式会社様への導入により、今後も広く、FATF 対応を求められる金融機関への展開を目指してまいります。

<本件に関するお問合せ先>  
株式会社カウリス 広報担当  
TEL 03-4577-6567